

## ごあいさつ

いつも晴れるベーカリー通信を楽しみにして下さりありがとうございます。今回より晴れるベーカリー通信は装いも新たに生まれ変わりました！カラーになり、サイズも大きくなって、以前からの記事も加筆修正して創刊号としました。より一層晴れるベーカリーのことや奄美のことが好きになっていただけるといい内容になっているのではないかと思います。美味しいパンと共にたび気分を味わって頂けたら嬉しいです。



## 今月の picup パン



## クリームパン

不動の人気NO.1のクリームパン！キューブ型がとてかわいいです。奄美の自然の中でのびのび育った平飼いの有精卵を使ってカスタードクリームを毎日お店で手作りしています♪なめらかなカスタードクリームは甘さ控えめでとても美味しいですよ！実はこのクリームパンは冷凍するとクリームのがめらかさが失われてしまうのでお店でしか買えません。気になる方はぜひ奄美のお店まで！

## スタッフのひとりごと

パン屋の経験もないままお店をオープンして早7年…自分をほめてやりたい…パン屋は面白い…



## あやまる岬観光公園

奄美空港から車で約8分のところにある広い公園で、大きな遊具あり、見晴らしの良いカフェあり、夏は海水のプールあり（ただし、足元にナマコがいたりとなかなか勇気のいるプールですが…）のファミリーに嬉しいスポットです。晴れるベーカリーのある奄美北部の笠利町では、保育園や小学校で必ず行く遠足スポットでもあります。サイクルトレインという見た目はすごく小さいジェットコースターなのに、自転車をこいで進む人力頼りの乗り物が人気です（笑）晴れた日は景色が最高でおすすめですよ♪（写真はつい最近、主人が仕込みに行ってしまう、子供3人を遊んで疲れさせるために遊びに連れて行ったときの写真です(^-^;)）



## 晴れる



## その1 母は予言者？！

初回の今回は私と主人が出会うきっかけの話です。私と主人はとある飲食業で出会いました。主人は九州地区採用の一年先輩、私は関東の採用だったので入社して5年ほどは出会うこともありませんでしたが、主人が関東地区に移動になり時を同じくして私もある店舗のいち主任だったのが異動で接客の教育担当の部署になり関東地区の各店舗を回ったり、新しいお店がオープンする際には立ち上げのトレーニングをするような仕事になりました。そしてある日、主人が支配人をしていたお店に訪店をしたのです。仕事が終わって支配人とお話をしていると、その支配人は奄美大島出身だということを知りました。でも私は奄美大島がどこにあるかも知らず沖縄県だと思っていました。当時、実家に住んでいたので帰ってから母に『今日奄美大島の人が会ったよ』と話したら…『その人がいいわよ！！その人にしなさい！！』と突然言われたのでした。（つづく）

## SHOP INFO

お好きなパンを一個から♪  
晴れるベーカリー  
通販サイト



Amamian  
Life  
しま暮らし

## 七草の祝い【七草粥ーナンカンジョセー】

毎年1月7日は七草の節句を行います。数えて7つになる子供たちが着物を着飾り親戚や近所のお家を7軒回り七草粥（ナンカンジョセ）をもらいに行くのです。なんでも奄美では『7歳までは神様の子』という言い伝えがあり、七草の節句をもって神の子から人の子になると考えられているとのこと。家々を回る子供たちは基本的には回る予定のお家に『行きますね』と前もって伝えてあるのですが、いつだれが来てもいいように毎年七草粥のスタンバイをしているお家も多いのだとか。ちなみに今年はスタッフよっちゃんの娘さんが七草だったのですが、埼玉出身のため準備はいろんな人に聞きながらやったのですが天然系よっちゃんはいりサイクルショップで『ちようどいい着物を見つけました♪』と喜んでいたらそれが3歳用のだったり…。そこから慌てて着物の綿抜いたり、でも当日は大雨だったり…。それはもうドタバタだったそうです。ガンバレよっちゃん！

ホームページは  
こちらから→



インスタも始めま  
した→



Vol.1  
February  
2021